

平成 2 6 年

第 3 回仙北市議会定例会
教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成 2 6 年 6 月 6 日

平成26年第3回仙北市議会定例会の開会にあたり、主な事項についてご報告をさせていただきます。

【教育指導課】

◇感染性胃腸炎による給食休止について

5月9日（金）、角館学校給食センター管内の小中学校及び県立大曲養護学校せんぼく分教室の学校給食を休止いたしました。5月8日（木）午後に、感染性胃腸炎と診断された子どもの吐瀉物が触れた食器が、ほかの食器に混じって返却され、全食器の再洗浄と消毒、さらに調理師の感染性胃腸炎の検査を実施するため、翌日9日の給食を休止したものです。管内児童生徒には、当日弁当を持参していただきました。調理師の検査結果が陰性だったため、12日（月）から通常どおり給食を提供しております。

今後も、常に安全で安心できる給食を提供できるよう、最大限の注意を払い運営して参ります。

【生涯学習課】

◇花いっぱい運動推進事業について

西木フラワーロードの一斉植栽を、例年より1カ月早い6月1日に実施しました。当日は、農繁期にもかかわらず多くの市民や西明寺中学校生徒など、400人以上が参加し、9km余りの花壇にマリーゴールドの苗を植栽しました。しかし、連日の高温と水不足により、苗が衰弱していることから、散水による生育管理に努めており、今後の慈雨が待たれるところです。

また、初めての企画となる市内業者による花の苗の販売や、寄せ植え教室などの「花の市」も同時開催し、花を買い求める市民でにぎわいました。

マリーゴールドの苗の配付事業は、市内全域から32,000本の申し込みがあり、市内随所にマリーゴールドが植えられ、国民文化祭が開催されるこの秋には、新企画「花のある街づくりコンクール」と併せて、市内いたるところで、色とりどりの花々が来訪者を出迎えてくれることと思います。

【市民会館】

◇「生保内節全国大会」・「自衛隊音楽隊コンサート」について

市民会館の主たる事業である「生保内節全国大会」は、9月22日と23日の2日間におたって開催されます。今年は国民文化祭のプレ大会として位置付け、大会の成功に向けて各種の準備を進めております。

また、もう一つの恒例事業となっている「自衛隊音楽隊コンサート」は、青森県むつ市の海上自衛隊大湊音楽隊をお迎えし、7月6日の開催に向けて様々な準備を進めております。今年も多くの方々に楽しんでいただけるよう、積極的にPRして参ります。

【田沢湖図書館】

◇こどもの読書週間等について

こどもの読書週間の関連展示として、4月22日から5月11日まで「人形たちが紹介する世界の秀作絵本展」を開催しました。特に子どもたちに人気のある絵本とその主人公の人形を数多く配し、暖かく夢のある展示となり、反響も上々でした。

また、6月の男女共同参画月間にちなんで、6月1日から6月29日まで、男女共同参画関係の特設コーナーを田沢湖図書館と学習資料館に設け、男女共同参加の啓蒙にも努めておりますので、是非、足をお運びいただきたいと思います。

6月7日には、市民団体からの呼びかけを受け、読み聞かせボランティア団体の協力も得ながら、向生保内の「ビッキ倶楽部」を会場に、「おはなし玉手箱古民家版」と題して、読み聞かせのイベントを開催します。当日は、図書館にある本を出張展示・貸し出しをする「一日古民家文庫」も開設いたします。

今後も図書館の中だけでなく、館外に出て市民の皆様に広く本に親しんでいただく機会を増やす取り組みを積極的に実施して参ります。

【スポーツ振興課】

◇2015 F I S フリースタイルスキーワールドカップ秋田 たざわ湖大会について

これまで誘致を進めてきた、秋田県田沢湖スキー場におけるモーグル競技のワールドカップ大会が、今定例会会期中に開催されるF I S（国際スキー連盟）の会議において、決定される見込みとなりました。

4月に設置された、ワールドカップ秋田たざわ湖大会組織委員会の設置目的にあるように、本県のスキー人口の拡大や競技力の向上はもちろんのこと、世界各国から訪れる選手、コーチ、役員等を受け入れることにより、冬季観光誘客への刺激のみならず、観光産業全体のレベル向上をも目指しております。

正式に日程等が決まりましたら、皆様にご報告申し上げたいと思います。

今後、国際都市「仙北市」を目指して、大勢の外国からのお客様の受け入れ体制の構築や、「田沢湖スキー場」のネームバリューの向上に向けて、市民や関係団体、関係部署と一体となって取り組んで参ります。

◇チャレンジデー2014について

仙北市として4度目の参加となる、全国一斉の住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー2014」が5月28日に開催されました。参加率は48.1%で、広島県北広島町の47.5%を上回り、初めて対戦相手に勝利することができました。しかし、目標とする金メダルの55%には届かず、残念ながら銀メダルとなったことから、今後、さらなるスポーツイベントの開催と参加票の回収に積極的に取り組みたいと考えております。

今回は、角館町西長野地区の花葉館で開会セレモニーが開催され、引き続き行われたチャレンジデーメインイベントの仙北市民交流グラウンドゴルフ大会では、190人以上の皆さんがエントリーされ、ホールインワンなどに大きな歓声が上がっておりました。

今回は、朝のラジオ体操なども行なわれ、地域の会長や婦人会の皆さんによる参加票の回収・各地域運営体の独自の活動・総合型地域スポーツクラブによる運動機会の提供など、新たな取り組みも行われました。

今後もチャレンジデーを継続しながら、地域の運動不足の方をお誘いし、市民スポーツの振興を図る機運をさらに盛り上げて参ります。

◇新しい全県駅伝大会について

秋田県では、今年度から県内市町村が一堂に会し、各市町村を代表する選手による駅伝大会を開催することにより、県民みんなが郷土を応援し、「元気で賑わいのある秋田」の実現を図ることになりました。

これは、毎年度各地域の持ち回りにより、全県市町村対抗の駅伝大会を開催するものです。今年度は、秋田市八橋運動公園陸上競技場を発着点とする9区間、32.5キロメートル

ルを小学生から一般壮年までの男女9人の選手による競技が実施される予定です。

仙北市も、市体育協会から選手や監督などの派遣協力をいただいで参加する予定で、市民一丸となって取り組み、応援して参りたいと思います。

【平福記念美術館】

◇竹久夢二展について

4月25日から5月25日まで「竹久夢二展—夢二が誘う大正ロマンの世界—」を開催いたしました。

今回の企画展には、夢二の肉筆画で東北において初展示となる作品を含め、楽譜、童画等様々なジャンルから約200点に及ぶ多数の作品が展示されました。桜まつり期間中の開催ということもあり、観光で本市を訪れたお客様も多数ご来館され、夢二の構築した独自の美の世界を堪能していただきました。期間中の入館者は、4,959人となっております。

◇エコール・ド・エヌ角館展について

5月31日から「エコール・ド・エヌ角館展—北の画人一」を開催しております。

岩手県にある美術団体、エコール・ド・エヌが主体となり、北東北隣県との美術交流を図るとともに、東日本大震災において被災された沿岸部在住の美術作家の方々に、作品発表の場を提供したいとの思いから、今回、第1回目となる企画展を開催することになりました。

エコール・ド・エヌは、昭和32年に発足された歴史ある美術団体で、岩手県をはじめ、宮城県、青森県にも多数の会員がおります。今回は、会員23人と招待者10人の美術作家の作品、約40点を展示しております。

絵画だけでなく、立体造形作品も展示しておりますので、

6月29日までの開催期間中、市内外の多くの皆様にご覧いただき、アートな空間を存分に楽しんでいただきたいと思います。

【国民文化祭推進室】

◇第29回国民文化祭・あきた2014「100日前カウントダウンイベント」について

第29回国民文化祭・あきた2014の開催まで、残すところ4カ月となりました。現在、各事業別企画委員会において、仙北市主催の10事業の実施に向け準備を進めております。PR活動においては、実行委員会会長を先頭に、様々な会合など、あらゆる機会を通じて広報宣伝活動を推進しているところです。

また、6月29日には、県と共催による「100日前カウントダウンイベント」を仙北市民会館で開催いたします。大仙・仙北・美郷地域の主催事業関連のささら、大正琴、飾山ばやしなどの披露や、各種パネル展示で国民文化祭のさらなる周知を図る予定です。

議員各位におかれましても、市内外への広報をさらに推し進めていただきますよう、お力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

以上、教育行政に関する報告を申し上げますが、本定例会に提案しております教育関係議案につきまして、慎重審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げます、教育行政報告といたします。